



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこっ

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiyamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

第32回 上天草総合病院学会開催

研修委員(看護学校専任教員) 溝口 浩子

プログラム

I. 開会挨拶 (8:30~8:35) 病院長 坂本 興美

II. 演題発表

第一群 (8:35~9:26) 座長 (代謝内科部長 山城武司)

1. パイナップル果汁を使った口腔ケア 3病棟 ○上田静代
2. ICT (infection control team) のラウンドによる感染対策の効果
院内感染対策委員会 ○松江文賀
3. 効率のよい簡易インフルエンザ抗原キットによる検査時期
外来 ○宮崎雅美
4. 「日本紅斑熱患者のマダニ刺し口の検討」 内科 ○和田正文
5. 日本紅斑熱における胃粘膜PCR検査の有用性 内科 ○和田正文
6. 極初期にSFTS(重症熱性血小板減少症候群)を疑い鑑定診断・治療に至った1例 内科 ○和田正文
7. 門脈気腫症(門脈ガス症)の一例 外科 ○蓮尾友伸

第二群 (9:27~10:12) 座長 (保健師主任 松江文賀)

8. エンゼルケアに対する意識と行動の変化 ~伝達講習を受けて~
4病棟 ○田北愛
9. 上天草総合病院リハビリテーション部門の現状と課題
~2025年を見据えて~ リハビリテーション科 ○林亜星
10. 院内感染対策から見たパソコンキーボードの危険性
情報管理室 ○森口元氣
11. 蚊、蜂、蛇など毒虫、毒魚に刺されたら・・・(ボイズンリムパードの出会いと処置具の工夫) 教良木診療所 ○星田みちよ
12. 非がん患者の緩和ケアについて 内科 ○坂本興美

————— コーヒーブレイク (15分) —————

第三群 (10:27~11:12) 座長 (言語聴覚士 林亜星)

13. 人工膝関節全置換術(TKA)のクリティカルパス作成
2病棟 ○片岡政和
14. チェックリストの見直しと退院支援シートの作成 5病棟 ○吉野ゆかり
15. 年間二酸化炭素排出量からみた空調設備の効果
TQM委員会 ○長田勝広
16. 余裕をもった外来受診のすすめ TQM委員会 ○井上昇一
17. きららの里での認知症悪化予防への働きかけ ~学習療法への取り組みへ
きららの里 ○田淵美也子

III. 講評 (11:12~11:17) 事業管理者 樋口 定信

※ は最優秀演題、 は優秀演題です。

2月15日(土)、関東甲信では記録的な大雪が降っているとニュース等で報道されていましたが、ここ龍ヶ岳町は冬晴れの日でした。上天草総合病院では、毎年恒例の院内学会が開催され、多くの職員と看護学生が参加しました。

当院は、1月から電子カルテを導入し、多くの職員は早くからその準備に追われていましたので、「いくつかの演題の申し込みがあるのだろうか」と少し心配していましたが、当日、蓮尾友伸先生が飛び入り参加して下さいまして、合計17題の発表となりました。今年の発表も、どれも素晴らしかったのですが、1年間の自分たちの仕事を振り返り改善を目指したのものや、新たな取り組みを他部署に紹介するものが、特に印象に残りました。病院や関連施設の皆さんが、自分たちの職場をより良くしていこうという気持ちがとても伝わりました。

さて、今年も投票で選ばれた4題を優秀演題としました。

また、今回は研修委員長の山城武司先生から和田正文先生に特別賞を贈ることになりました。

和田先生は、自身の発表3題に加え、共同演者としてたくさんの発表に携わっておられました。また、聴衆の皆さんから「発表スライドも素晴らしかった」との声を聞きました。

来年度、上天草総合病院は創立50周年を迎えます。大運動会、記念式典、文化祭など多くの行事も計画されています。研修委員会では、来年2月の院内学会にも、さらにたくさんの演題の申し込みがあることを楽しみにしております。



血管撮影装置が新しくなりました

放射線科主任 西浦 裕典

当院では、昨年末より血管撮影装置の入れ替え工事を行っていました。この期間、患者様にはご迷惑をおかけしてきましたが工事無事に終了いたしました。2014年2月24日より、新しい血管撮影装置が稼動しております。

新しく導入された装置は、東芝メディカルシステムズ社製 (Infinix Celeve-I INFEX-8000V) になります。

今までの装置よりも被ばく線量が少なく、高画質の画像を提供することができるようになりました。また、可動領域が広くなり患者様はベッドに寝たまま頭から足先までの全身を撮影することができるようになりました。

さらに、動画サーバも同時に導入し、撮影した動画は、各科の端末で参照することができるようになり、患者様によりやさしい医療を提供することができるようになりました。

当院では主に心臓カテーテル検査を行っておりますが、検査内容は手首や肘、足の付け根の動脈からカテーテル(細い管)を心臓の冠動脈や左心室に挿入し、造影剤を注入しながら撮影していきます。血管の形状(狭窄や血流の状態)や心臓の動きなどみ

ていきます。

また、この検査で冠動脈に狭窄や閉塞が見つかったら、その部分にバルーンカテーテル(風船のついた管)を挿入して膨らませたり、ステント(筒型網目状金属)を留置するなどして治療します。

今後も、急性心筋梗塞などの緊急時の冠動脈検査・治療だけでなく、腹部血管、上肢・下肢血管造影などでも一層活躍できるものと期待されます。



笑顔でいきいき ふれあい健康講座のご案内

地域医療連携室 森口 留美

当院では、地域の皆様のもとへ出向き、健康づくりの取り組みの一つとして出前健康講座を行っています。

平成25年度の開催は4回と少ないですが、地域住民の方々とふれあいながら、健康について一緒に考える機会となり、参加した方からは「ためになった」「楽しかった」「来てない人にも教えてやらんば」などの意見がありました。

今後、さらに充実した講座になるよう努めていきますので、地域の皆様の健康づくりの一環としてご利用ください。

平成25年度 出前健康講座開催実績

健康で楽しく過ごすためには〈夏網代集会場〉
健康管理センター長 大村 信正
肩こり、腰痛、膝痛について〈宮津公民館〉
理学療法士 高田 友和
市民ボランティアと上天草総合病院
〈松島総合センターアロマ〉
事業管理者 樋口 定信
転倒予防について〈赤崎いこいの家〉
理学療法士 川邊 亮平

手続き方法

1. 申し込み方法

- ①電話にて、希望講座内容、講師、日時などお申込みください。
- ②希望講座の担当者と日程調整のうえ、折り返しご連絡させていただきます。
※日時等、ご希望に添えず調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。

2. 受講料 無料

3. 申し込み・問い合わせ先

上天草総合病院 地域医療連携室
TEL 0969-62-1122 (代表)



図書委員会よりお知らせ

松本久徳様より図書を寄贈していただきました。誠にありがとうございました。



天草地域糖尿病予防フォーラム

代謝内科部長 山城 武司

「糖尿病 ちょっとの努力で 脱メタボ」を松島のアロマで2014年2月22日に行いました。

私は「ダイエットのウソホント～世界の研究から分かった根拠あるダイエット法の話～」と長いタイトルで、話をさせていただきました。自分で書くのも変ですが、成功裏に終わったのではと思います。

今回は、糖尿病だけではなく、メタボリックシンドローム、特に肥満・ダイエットに焦点を絞りました。ダイエットというと、あれはダメ、これはダメ、あれしなさいと、いろいろ難儀なイメージがありますが、コツを覚えるとそんなに大変ではないですよ、ということをお話しました。患者さんの中には、一生懸命ダイエットを頑張るのですが、そのコツを知らずに、効率の悪いことをやっている方もポツポツみえます。ですから、どうせ頑張るなら、コツを覚えてスマートになりましょう、とお話しました。

また、食事では上天草の食材を使った低カロリーメニューの紹介、運動ではオルレを紹介しました。せっかくフォーラムをするなら、地域の活性化になればと思つてのことです。上天草市の物産館「さん

ぱーる」さんにも出店していただき、地域の野菜や海草などを販売しました。地域で地産地消をして、病気が少なくなり、医療費の負担が減れば、win-winの関係になるのでは、という儚い夢を見ておりますが。。



研修会・勉強会の行事予定表

3月5日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「命と向き合う、看護を語る(ナラティブ)」 講師;太田 宣承 氏(特別養護老人ホーム光寿苑)	17:40~ 当院6階講堂
3月11日(火)	マザークラス お産の経過と呼吸法について	13:30~ 当院6階講堂
3月12日(水)	接遇勉強会「医療現場の対応について」	17:30~ 当院6階講堂
3月14日(金)	糖尿病・心臓リハビリテーション合同教室	13:15~ 当院6階講堂
3月17日(月)	診療報酬改定勉強会	18:00~ 当院6階講堂
3月19日(水)	S-QUE院内研修1000'Eナース 「看護職のメンタルケア」 講師;林田 由美子 氏(癌研有明病院)	17:40~ 当院6階講堂
3月27日(木)	看護師勉強会	17:30~ 当院6階講堂
3月28日(金)	がんサロン	13:30~ 当院6階講堂
	S-QUE院内研修1000'Eナース 新特別企画 講演「平成26年度社会保険診療報酬改定 説明と解説 厚生労働省担当官ほか」	17:00~ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室:TEL0969-62-1122(代表)』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○雪が珍しいこちらの地域では想像もつかないが、2月中旬、関東甲信、東北では記録的な大雪による孤立集落や農業被害、犠牲者まで出たと報道された。今後、雪崩等の災害がないことを祈りたい。2月の報道といえば、ソチ冬季オリンピックの日本選手の活躍に興奮しつつTV観戦した。まもなく3月、看護学校の玄関の紅白梅はすでに散り始めた。この時期に耳にする「一月行く、二月逃げる、三月去る」そのままに、時の早さを実感する。(福田)

○朝からスカートのホックが閉まらない。お腹をグッと引っ込めて、スカートのベルトを引っ張り、どうにか体とスカートの折り合いをつけている。春に向けて、上着を1枚減らす前に、まずはポッコリお腹をなんとかしなければ!(森口)

3月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科) (消化器内科) (呼吸器内科) 新患担当	樋口 定信 坂本 興美 和田 正文	大村 信正 和田 正文 山城 武司	坂本 興美 大村 信正 石田 隼一	樋口 定信 和田 正文 山城 武司 石田 隼一	坂本 興美 山城 武司 天神 佑紀	
	村本 啓	天神 佑紀	村本 啓 (10時～) 志摩 清	前田 幸佑 (石田 隼一)	応援医師	
循環器内科	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄 前田 幸佑	脇田 富雄	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
小児科	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 ／ 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	胤末 亮(午後) (久米慎一郎)	藤松 晃一	
	※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。					
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	7日(金)
眼科	竹下 哲二	竹下 哲二	—	竹下 哲二	竹下 哲二	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文 石田 隼一	福田 誠 蓮尾 友伸 (坂本 興美)	城野 英利 石田 隼一 (村本 啓)	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
	※午後は、1時～4時30分まで受付けます。					

教良木診療所 応援	大村 信正	坂本 興美	樋口 定信	応援	前田 幸佑
御所浦診療所応援	午前	山城 武司 (第2・4)	村本 啓	竹下 哲二	—
	午後	—	村本 啓	—	—
御所浦北診療所 応援 (午後のみ)	樋口 定信 (第1・3) 山城 武司 (第2・4)	—	—	大村 信正	—

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。
 ※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)
 ※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。
 ※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時～午後6時まで診療を行います。